

「不易流行」

「不易」は、よき伝統を守りながら(不易) 進歩に目を閉ざさないこと(流行)によって「理想」を創造する

交流人口の発展にむけて

江府町成人式の翌日1月13日に、大阪駅前第3ビル22階にある鳥取県関西本部交流室をお借りして、「江府町ファンの集い」を開催しました。従来実施されていた「奥大山江府町関西交流会」を発展的に解消し、今回から新たに始めた取り組みです。江府町出身の方だけではなく、将来江府町で起業をお考えの方、江府町のことに興味、関心のある方も出席され、懐かしい話や将来の話で盛り上がり、にぎやかに交流することができました。

江府町出身のみなさんはそれぞれ、江尾、久連、大河原、宮市、栗尾、一旦、池の内、尾之上原のご出身で、関西に出て来られて数十年経っておられます。ふるさとに帰る機会の少ない方もあり、空き家となっている実家を心配されている方も何人かありました。また、江府中学校の同級生だというグループも複数あり、昔話に花が



▲江府町ファンの集いの様子

咲いていました。やはりいくつになっても、同級生は固いきずなで結ばれているようです。こうしたつながりを大切にし、さらに次の世代へも引き継いでいけるよう、この日來られたメンバから声をかけをしていただくようお願いしました。町としてもあらゆる機会を通じて、このファンの集いへの参加を呼び掛けたいと思います。さらに嬉しいことに、全員の方に奥大山ファンクラブの会員になっていただきました。帰省の際に特典を活用していただけ、こちらの仕組みの充実も観光協会さんとも検討していきたいと思えます。

「3000人の楽しい町」プロジェクトチーム(※)活動報告

役場の若手職員が班に分かれ事務改善について話し合う「小さなカイゼン部活動」は、これまでに役場内で4回にわたり活動を行ってきました。いよいよ、町民のみなさんに向けて、発表会の日程等が決まりましたので、左記の通りご案内いたします。

【「小さなカイゼン」部活動町民向け発表会】
日時：2月29日(土)
午前10時～12時
場所：江府町防災・情報センター
12階情報研修室
内容：①若手職員による事務改善案の発表
②江府町役場新庁舎の工事進捗状況の紹介

参加費：無料
「町民向け」と銘打っていますが、町外からのご参加も大歓迎です。「江府町役場の若手職員がこんな面白いアイデアを発表していた」、「このアイデアに、こんな工夫を加えてみた

ら？」といった声をいただけることを目指していきたいと思えます。また、江府町役場新庁舎の工事進捗状況についても担当課から説明します。

この部活動の当初からの柱は、「快適に働ける職場づくり」「仕事のやり方改善」に取り組みする程で、住民と職員が共に活躍できる新しい働き方を考える」ということ。事務や業務が改善することで、住民と職員との対話が充実していきます。また、職員にとって仕事が楽しくなる職場は、住民にとっても行くのがワクワクする職場につながります。

役場新庁舎の工事が進み、建物の外観がわかるようになりましたが、新しい役場に向けた事務改善についても見えるようにしていきますので、発表会へのご参加をよろしく願っています。

これまでの活動はこちら



これまでの活動の様子はQRコードを読み取ることでご覧いただけます。

※「3000人の楽しい町」プロジェクトチームとは・・・有志の20～30歳代の江府町役場職員と、その職員から選出されたリーダーで構成。今年度で4期目を迎え、楽しい町の支障となる様々な課題について課を越えて取り組む。